



希望

鯨井中学校だより 第 18 号

令和 4年 1月 11日

1年 85名 2年 72名

3年 83名 全校240名

《学校教育目標》 自らを磨き 未来を拓く生徒

3つの生徒像：学力を身につける生徒 ・ 心を磨く生徒 ・ 体を鍛える生徒

◇新年明けましておめでとうございます。

新年明けましておめでとうございます。保護者の皆様には、昨年中は、新型コロナウイルス感染症拡大予防対策を含め本校の教育活動につきまして、ご理解・ご協力をいただき、誠にありがとうございました。お陰様で、生徒達は勉強に、行事に、生徒会活動に、部活動にと何事にも一生懸命に取り組み、学力面だけでなく心身共に大きく成長できたと思います。

本年も未来ある鯨井中学校の生徒達のために学校教育目標である「自らを磨き 未来を拓く生徒」を目指して、学校と保護者・地域の皆様とが連携、協力し合って教育活動を進めていく学校にしたいと考えております。

本年も昨年同様、本校の教育活動へのご理解、ご協力の程、よろしくお願い申し上げます。



元日の初日の出と日の出直後の富士山（撮影：鯨井中学校 4階にて）

◇色々なことに興味・関心や知的好奇心もって取り組んでみてください！！

令和4年を迎え、自分の今年や将来に向けての目標やその達成に向けての計画を立てたり、具体的な取組を考えたりしているとしますので、その時に参考にしてもらいたいことを昨年に引き続き書きます。昨年は、ヘレン・ケラーとアン・サリバンについてでしたが、今年はアインシュタインについて書きます。内容は、生涯に渡って学習する時に、必要と思われる「知的好奇心」についてです。

皆さんは、アインシュタインという科学者を知っていますか。20世紀最高の物理学者とも言われ、ノーベル物理学賞を100年前に受賞しています。現在の科学の世界にもつながる重要な特殊相対性理論等をつくりあげた科学者です。

そのアインシュタインが残した多くの名言と言われる中から2つを紹介します。1つ目は、「大切なのは、疑問を持ち続けることだ。神聖な好奇心を失ってはならない。」です。2つ目は、「私には特別な才能などありません。ただ、ものすごく好奇心が強いだけです。」です。つまり、疑問や好奇心を持つことが、一番大切だと言っています。「どうして」「なぜ」という疑問をもつことは、アインシュタインだけでなく、人間（ひと）の持っている素晴らしい能力です。そして、「どうすれば、それを調べたり、解決（理解）したりできるのだろうか？」と次に進むことができるのも人間のもつ能力です。

勉強は、将来の受験や就職のためという現実的な考え方もありますが、皆さんが持っている可能性を秘めた力を伸ばしたり、開花させたりするためには、色々なことに知的好奇心もって取り組むことが大切だと考えています。そういう気持ちで取り組んでみると、勉強などにも今までとは違った視点や世界で少しは楽しく取り組めるのではないかと思います。ぜひ、色々なことに興味・関心や知的好奇心もって、これからも取り組んでみてください。

◇引き続きエコチャレンジスクールに認定されました。

※2階がんばろうかの西側の壁に掲示してあります。

全ての川越市立学校がエコチャレンジに取り組んでいます。3年に1度認定校としてふさわしいかどうかの審査があり、本校の日頃の活動（アルミ缶回収やエコキャップ回収、節水や節電の推進など）が認められ、認定が更新されました。これからも生徒会が中心となって取組の推進をお願いします。

認定証

川越市立鯨井中学校
あなたの学校は、目標を掲げ、力をあわせて頑張りにやまない学校づくりにチャレンジしていると認めます。よって、エコチャレンジスクールに認定します。

令和3年12月1日

川越市教育委員会

教育長 橋本 正樹



◇各部の目標達成に向けて、部員一丸となって日々取り組んでいってください。(敬称略)

※各部の部長さんに、学校総合体育大会や各種のコンクール・作品展等に向けての目標や抱負を書いてもらいました。個人(一人一人)そしてチーム(部)として、一日一日の取組を大切にしていってください。習い事やクラブチームなどに入っている人達も自分の目標をもってがんばってください。

- ・吹奏楽部……吹奏楽部の2022年の目標は、個々の技術力だけではなく、周りと合わせるアンサンブル力(2年男子)を高め、まとまりのある演奏をすることです。そのために、挨拶などのコミュニケーションを大切に、練習していきます。
- ・ソフトテニス部……ソフトテニス部は学総に向け、悔いの残らないよう全力でプレーするために日々の基礎練習を大切に、プレー以外の移動や声掛けを積極的に行いたいと思います。学総では全員が勝つことを目標にがんばりたいと思います。
- ・卓球部……練習を重ねて技術も向上してきているので、体調管理を心がけて活動します。自分の身体をケアすることで質のよい練習ができると思っています。そして凡事徹底を極め、チーム全体で極限まで技を磨いていきたいです。全力で頑張ります。
- ・バスケット部……バスケット部は、県大会出場という目標の達成を目指して、まわりの人や物に感謝する心やチーム全員で協力すること、すべてのプレーに全力を尽くすことを大切に練習に励みます。悔いが残らないよう、最後の0.01秒まで諦めずに頑張ります。
- ・バレー部……バレー部では、学校総合体育大会で市内1位、県大会出場を目標に日々練習を行っています。2年生は学総が最後の大会となります。年功序列ではなく、実力や毎日の練習姿勢によってメンバーが決まります。これによりコートの中でのプレーの質を高めていきたいです。
- ・美術部……美術部は、夏の作品展の制作の他にもやらなければいけないことが沢山あります。ですが、力を合わせれば、どんな難しい事でも成し遂げられると信じています。1月からは、部員たちと毎月のテーマ画や行事の掲示物作りなどに一歩ずつ着実に取り組んでいきたいです。
- ・野球部……学総へ向けて約6ヶ月の間に、基本の動きと個人の課題に向けて練習していきます。そのために、普段の練習内容を変えたり追加したりして、今まで勝てなかった学校にも勝つことができるように、部員全員の能力を高めていきたいです。



◇毎日カップ「中学校体力づくり」コンテストで努力賞を受賞しました。

※毎日カップと東京2020オリ・パラ感謝状は、職員室前廊下に掲示してあります。

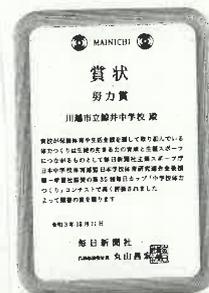
このコンテストは、毎年実施されている新体力テストの記録を基に「体力づくり」の実践を通して「たくましく生きる力」の育成に成果を上げている全国の中学校を表彰するものです。本校は、「努力賞」を受賞しました。

これからも体育の授業や部活動に励んで体力の向上に努めてください。体育委員会を中心にこれからも体力づくりへの取組を続けてください。

◇東京2020オリ・パラ教育への取組に対して感謝状が届きました。

東京2020教育プログラムの一環として本校は「よい、ドン!スクール」に認定され、平成30年度からオリンピック・パラリンピック教育に取り組んできました。今年度は、東京2020オリンピック・パラリンピックに向けての全校による折り鶴づくり(事務室前に掲示)や2年生が車椅子バスケット体験(障害者スポーツ理解)に取り組みました。

今までの鯨井中学校の取組に対して東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会会長より感謝状が届きました。



※令和4年度埼玉県教科用図書選定審議会委員の公募について

埼玉県教育委員会より上記委員の公募について募集案内が学校に届いております。募集人員1名で、募集期間が令和4年1月6日(木)から2月4日(金)までとなっております。詳しい応募方法等については、学校に募集案内がありますのでお問い合わせください。